

（仮称）複合型水辺施設改修基本計画策定及び調査業務に係る公募型プロポーザル審査結果

標記の件について、審査及び評価を実施した結果、最も優れた企画提案を選定しましたので、その結果を公表します。

●プロポーザルの事業名

（仮称）複合型水辺施設改修基本計画策定及び調査業務

●プロポーザルの方法

公募型プロポーザル方式

●業務内容

（１）本施設改修に向けた基本計画

本施設は平成８年から２３年頃まで飲食店として利用されていたが、その後空き店舗として長年未使用状態であったため、施設の老朽化が進んでいる。施設のリニューアルを目的に現況調査を行い、複合型水辺施設としての活用を踏まえた改修計画案を整理する。

- ①現況の把握と前提条件の整理
- ②施設現況調査（耐震診断及び劣化診断）
- ③導入施設規模・機能、具体的な活用方策の検討
- ④複合型水辺施設としての改修案の検討（複数パターン）

複合型水辺施設としての運用を前提とした本施設の改修計画案を検討する。なお、計画案の検討にあたっては、劣化診断結果等を元に施設の老朽化対策や必要に応じて耐震補強計画も盛り込むこととする。

（２）整備手法の比較検討

本施設の活用にあたり、一般方式、PFI方式等の導入可能と想定する事業スキーム案を複数提案し、各スキームにおけるメリットやデメリット、課題や留意事項を整理する。

- ①事業方式の比較
- ②事業範囲の検討（業務や整備・改修項目、運営等）
- ③市場調査

改修工事・維持管理・運営への関わり方や事業手法等について、官民連携手法実績を有する事業者及び本事業への参加が想定される事業者を対象として市場調査を実施する。

- ④事業方式毎の整備スケジュール
- ⑤施設改修工事に伴う概算事業費の算出
- ⑥VFMの算定
- ⑦リスク分担等にかかる検討
- ⑧今後の具体的な実施方針（素案）の作成

(3) ワーキング開催支援

本施設の検討にあたっては、乙字ヶ滝かわまちづくり事業との連携が重要である。かわまちづくり事業からの意見交換の場として庁内関係課とのワーキングを企画開催し、基本計画、整備手法等に反映するものとする。また、定期的に地域住民等とのワークショップの開催を支援し意見等を十分に把握する。

(4) 打合せ協議

打合せ協議は5回程度を想定する。

(5) 報告書の作成

以上の検討を報告書としてとりまとめる。

■成果品

- ・ 報告書 3部
- ・ 電子データ 一式

●プロポーザルの実施日程

内 容	日 程
募集開始	令和3年4月23日（金）
参加申込書等の提出〆切	令和3年5月13日（木）
質問の受付〆切	令和3年5月19日（水）
企画提案書等の提出〆切	令和3年5月21日（金）
プレゼンテーション及びヒアリング審査	令和3年5月27日（木）
選考結果の通知・公表	令和3年6月1日（火）以降

●審査項目及び配点

審査委員 10 名、一人当たり 100 点、合計 1000 満点

1. 業務の理解度（目的趣旨を踏まえた提案 20 点）
2. 実施体制（業務実施体制 10 点）
3. 企画提案書の内容（本施設改修に向けた基本計画策定業務・整備手法の比較検討について・業務内の市場調査等について・VFMの算定について・提案内容の具体性、信頼性・ワークショップ等について60点）
4. スケジュール（業務計画の的確性 10 点）

●審査結果

業務受託候補者： 株式会社東京建設コンサルタント

●業務受託候補者選定理由

当村の特徴や課題を踏まえ、地域性等について充分整理された企画提案内容であり、（仮

称) 複合型水辺施設改修基本計画策定及び調査業務にあたり、民間の豊富な経験と専門性を活用するとともに、業務を円滑に遂行するために必要となる支援業務に向け必要な準備が整っていた。

●順位等

順位	提案事業者名	得点 (1000 点満点) ※10名の審査員の合計
1	株式会社東京建設コンサルタント	806
2	A 事業者	798
3	B 事業者	783

●お問い合わせ

玉川村企画政策課企画調整係 TEL0247-57-4628